

2014 年度点検・評価シート

I 評価項目・担当部局

対象部局	スポーツ・健康科学部
評価基準 4	教育内容・方法・成果
中項目 4-4	成果 【自己評定 A】
点検・評価項目(1)	4-4-1 教育目標に沿った成果が上がっているか。
評価の視点	学生の学習成果を測定するための評価指標の開発とその適用
点検・評価項目(2)	4-4-2 学位授与（卒業・修了認定）は適切に行われているか。
評価の視点	学位授与基準、学位授与手続きの適切性

II 【点検・評価項目ごとの現状説明】

4-4-1	<p>スポーツ科学科については、学習成果を確認する方法の一つとして、3 年次に進級するための進級要件（必要単位数：44 単位）が定められている。</p> <p>健康科学科については、学習成果を確認する方策として、3 年次に進級するための進級要件（必要単位数取得と必須科目取得）が定められている。また、3 年次の臨地実習の単位取得ルール（筆記試験及び面接試験）を厳格に運用し、学生個々に相応しい進路指導を徹底している。資格取得（臨床検査技師）については下記に示すように、ここ 3 年間でも合格率が 61.5%、76.7%、85.5%と上昇し、合格者数も 32 人、46 人、65 人と増加し、学習成果が向上していることが実証された。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2"></th> <th>第 1 期生</th> <th>第 2 期生</th> <th>第 3 期生</th> <th>第 4 期生</th> <th>第 5 期生</th> <th>第 6 期生</th> </tr> <tr> <th>2009 年 第 55 回</th> <th>2010 年 第 56 回</th> <th>2011 年 第 57 回</th> <th>2012 年 第 58 回</th> <th>2013 年 第 59 回</th> <th>2014 年 第 60 回</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">本学</td> <td>合格率(%)</td> <td>71.0</td> <td>77.8</td> <td>64.8</td> <td>61.5</td> <td>76.7</td> <td>85.5</td> </tr> <tr> <td>合格者(人)</td> <td>49</td> <td>56</td> <td>35</td> <td>32</td> <td>46</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>受験者(人)</td> <td>69</td> <td>72</td> <td>54</td> <td>52</td> <td>60</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">全国</td> <td>合格率(%)</td> <td>71.8</td> <td>67.8</td> <td>67.0</td> <td>75.4</td> <td>77.2</td> <td>81.2</td> </tr> <tr> <td>合格者(人)</td> <td>2,657</td> <td>2,753</td> <td>2,652</td> <td>3,027</td> <td>3,162</td> <td>3,368</td> </tr> <tr> <td>受験者(人)</td> <td>3,701</td> <td>4,060</td> <td>3,959</td> <td>4,012</td> <td>4,097</td> <td>4,148</td> </tr> </tbody> </table> <p>また、上記の臨床検査技師以外の国家資格取得についても、2013 年度で食品衛生監視員／食品衛生管理者が 84 名、作業環境測定士が 4 名であり、進路選択の幅が広がった学生を多くこの点も学習成果が上がっている一端を示している。</p>	区分		第 1 期生	第 2 期生	第 3 期生	第 4 期生	第 5 期生	第 6 期生	2009 年 第 55 回	2010 年 第 56 回	2011 年 第 57 回	2012 年 第 58 回	2013 年 第 59 回	2014 年 第 60 回	本学	合格率(%)	71.0	77.8	64.8	61.5	76.7	85.5	合格者(人)	49	56	35	32	46	65	受験者(人)	69	72	54	52	60	76	全国	合格率(%)	71.8	67.8	67.0	75.4	77.2	81.2	合格者(人)	2,657	2,753	2,652	3,027	3,162	3,368	受験者(人)	3,701	4,060	3,959	4,012	4,097	4,148
区分				第 1 期生	第 2 期生	第 3 期生	第 4 期生	第 5 期生	第 6 期生																																																		
		2009 年 第 55 回	2010 年 第 56 回	2011 年 第 57 回	2012 年 第 58 回	2013 年 第 59 回	2014 年 第 60 回																																																				
本学	合格率(%)	71.0	77.8	64.8	61.5	76.7	85.5																																																				
	合格者(人)	49	56	35	32	46	65																																																				
	受験者(人)	69	72	54	52	60	76																																																				
全国	合格率(%)	71.8	67.8	67.0	75.4	77.2	81.2																																																				
	合格者(人)	2,657	2,753	2,652	3,027	3,162	3,368																																																				
	受験者(人)	3,701	4,060	3,959	4,012	4,097	4,148																																																				
4-4-2	学部として、卒業に必要な単位数を学則に定めている（学位授与基準）。学位授与は基準に則って学部教授会において、成績、判定資料により決定しており、適切に行われている。																																																										

【効果が上がっている事項】

4-4-1	
4-4-2	学位授与基準が明示され、学生に周知されている。

【改善すべき事項】

4-4-1	学生が自ら学習成果を評価し、学習目標の到達度を計測できるようなシステムを構築することが求められる。
4-4-2	

III 本項目の根拠資料（データ類、裏付けとなる資料）

学則第 23 条、学位規則、学部履修の手引き「羅針盤」
-----------------------------

【2014 年度からの達成目標】

【達成目標】 目標の進捗状況は、「S：完全に達成」「A：概ね達成」「B：やや不十分」「C：不十分」で、評価する。

達成目標		目標達成の指標となるもの	評価				
			2014	2015	2016	2017	2018
中期目標 (2014～ 2018)	4-4-1 学生が自身の学習到達目標への達成度を確認できるシステムを開発する。	学習到達度管理システムの開発					
14 年度	4-4-1 学習成果の評価指標について、	FD による検討内容と事例収集の提示	A				

目標	学科 FD にて検討すると共に、学部内の意見を収集する。	
----	------------------------------	--

--	--	--	--	--